

C O R P O R A T E G U I D E

I d e n t i t y

Yamaura

東証・名証一部上場

株式会社 ヤマウラ

本 社

〒399-4195 長野県駒ヶ根市北町22番1号

TEL.0265-81-6010(代) FAX.0265-82-3966

<http://www.yamaura.co.jp/>



「ものづくり」「ひとづくり」「まちづくり」

2つのアルプスを望む美しいまち駒ヶ根に誕生した当社は、大正9年の創業以来発展を続け、平成10年に東証1部上場を果たし、さらに長野県全域と首都圏に拠点網を拡げつつ、人と自然に配慮した“快適なまちづくり”をテーマに事業を進めてまいりました。経営理念にもある「お客様を大切に」を基本姿勢とし、建築、土木、ブレインマンションFC事業、首都圏事業、エンジニアリング事業の5つの部門で、人と技術とノウハウが有機的に結合連携する“まちづくり”と“ものづくり”の総合企業として、地域の発展に寄与しつつ業績を伸ばしております。

近年、金融の自由化などにより企業買収が自由に行われる社会となり「企業価値」という言葉がよく使われています。しかし、一般に言われる“株式時価総額”では表現できない当社の“見えざる資産”、つまり「企業の担い手である人材」・「人材能力を引き出すリーダーシップ」・「企業風土と社員モラルの高さ」などの“ひとづくり”から生み出される“見えざる経営資源”こそが、当社の企業価値であると自負しております。

当社は、これらの“見えざる経営資源”を有機的に結合し、スピード感をもって持続的に向上させ、さらに“見える経営資源”として社内への蓄積を図る経営戦略を強力に推し進め、他社との競争上の差別化を図り、「企業価値向上」・「永遠に存続し続ける企業」、また社会から信頼される企業として存続・発展を続けるためにも、常に法令等のコンプライアンスを遵守し、企業倫理をさらに浸透させグローバルスタンダードから見た「エクセレントカンパニー」を目指します。

ものをつくり・ひとをつくり・まちをつくる総合企業として、ものづくりのDNAを伝承し続けながら、未来を見つめてまいります。

企業理念

わたしたちは、お客様を大切にし、巾広い知識と高度の技術と創造性豊かな発想を持ち、地域の信頼を基盤に、常に革新と努力によって

お客様のニーズに素早く対応し、お客様に社員一人一人が愛され信頼されて、地域社会の発展と、企業の繁栄、社員の生活の向上を目指します。



日の出とともに私たちの「ものづくりのDNA」が目覚める。

社訓 反省・感謝・実行・誠実・気配り

ヤマウラは、5つの事業部門で 人と技能とノウハウが有機的に連結する 「まちづくり」「ものづくり」の総合企業

私たちは、「まちづくり」と「ものづくり」の総合企業として、建築、土木、ブレインマンションFC事業、首都圏事業、エンジニアリング事業の5つの部門を有機的に連携させ、「快適なまちづくり」を推進しております。

住宅やマンションなど個々の建設を“まちづくり”の手段と考えるヤマウラでは、その地域に暮らす皆様のニーズや自然環境、土地所有のオーナー様の希望、その地域に出店される企業様をコーディネートすることにより、満足していただける“まちづくり”に取り組んでおります。

こうした、ヤマウラの“まちづくり”を支えているのが、建築、土木、ブレインマンションFC事業、首都圏事業、エンジニアリング事業です。これら5つの部門では、技術とノウハウを互いに融合させながら、安心・安全・快適・健康など社会のニーズや市場動向を把握し、多方面にわたる綿密な調査を行ない、その地域に合わせた“まちづくり”をご提案しています。

さらに、お客様のニーズを的確に捉え図面化する設計、資材開発や新工法を開発する技術開発、ISO統合マネジメントシステムを導入し、確かな技術による施工で高い品質を確立し、更なる躍進を目指しています。



先進の技術と技能で企画・設計・施工まで
一貫したサービスを提供

ACTIVITIES
1 建築部門

4ページ >>>

確かな技術で環境をデザイン

ACTIVITIES
2 土木部門

16ページ >>>

ローコスト・ハイクオリティな
RCマンションを展開する全国ブランド

ACTIVITIES
3 ブレイン
マンションFC
事業部門

18ページ >>>

不動産ソリューションビジネスを首都圏で展開

ACTIVITIES
4 首都圏事業部門

20ページ >>>

こだわりのものづくりで未来を創造

ACTIVITIES
5 エンジニアリング
事業部門

22ページ >>>



私たちは“建物を建てる”のではなく
“住みよい”をつくります。

建築部門

ヤマウラはお客様のニーズに合わせた最適で最新の建築提案を行うのはもちろん、“快適なまちづくり”、つまり住みよい生活環境を整えることを目的として建築を進めております。そのために、技術開発の強化はもちろん、高品質でコストパフォーマンスに優れた建築物を実現するための設計、従業員および関連する業者の安全・衛生・健康面の管理を重視した施工に、土木・エンジニアリング事業部門をはじめとする5つの部門が関わり合いプロジェクトを進行するフレキシブルな事業推進体制を確立しています。

地域の皆様の利便性向上など、建築を通じて“住みよい”を提案していくために、地理情報システム（GIS）による商圈調査、不動産ネットワーク、幅広い企業情報力などを駆使した土地活用システムのご提案を行い、土地オーナー様・出店企業様・地域住民の皆様の立場に立った“快適なまちづくり”を実現いたします。

賃貸・分譲マンション、店舗、医療・福祉施設、一般住宅の新築・増改築の日常生活に密接に関わる建物から、官公庁が発注する公共建築物、生産性や省エネを重視したオフィス・工場など大規模な建築を総合的に行っています。

また、公共建築物等でのデザイン&ビルド方式による一括請負方式も特徴の一つです。

こうした、お客様やその土地に住まう人の立場に立った、付加価値の高い提案型の建設手法により、住みよいをつくるまちづくりを推進いたします。





“快適なまちづくり”をカタチにしています。



町立辰野病院(辰野町) ▲

公共建築の豊富な実績が語るもの

ヤマウラはこれまで、先進の技術力と機動力を駆使して、数々の公共建築の大型プロジェクトに参画して参りました。また、自然豊かな地元信州の各地でも、地域開発などの空間創造は快適な未来の都市づくりに貢献するとともに、環境面での整備も着実に成果を上げています。いずれも設計・施工管理の一貫した総合力で臨んでいます。



五大エンボディ株式会社様 ▲



観成園地 ▲



日本発条株式会社様 ▲



株式会社クロハ精工様 ▲

生産性・省エネ…用途や耐震機能を高めた建築提案

大型ビルコンストラクション、生産性を重視した工場、環境に配慮したオフィス、耐震・防災対策を施した病院や学校、文化財の保全など、建築に求められる用途や機能も多様化しています。ヤマウラの建築推進体制の特長として、営業・技術開発・設計・設備・施工セクションが一体となり、お客様に付加価値の高い建築提案を実現しています。

株式会社駒ヶ根高原リゾートリンクス様 ▼



大規模な空間創造からオフィス・工場まで、
地域社会のステージを彩る



ケースデンキ館田インター店様 ▲

“快適なまちづくり”の観点から考える土地活用

ヤマウラではその土地にマッチした“快適なまちづくり”、つまりその地域の携わる皆様にとって“住みよい”生活環境を整えることを目的として、土地活用をとらえております。私たちは、土地活用を通じて利便性の向上など皆様が満足いただけるまちの活性化を推進するために、土地のオーナー様・出展を希望される企業様・地域住民の皆様の立場に立った“まちづくり”を行なっております。

様々な状況に適した提案が行なえるために、地理情報システム（GIS）による商圈調査・不動産ネットワーク・幅広い企業情報力を駆使し、土地活用のご提案を行い、個々のニーズに応じた的確なコンサルテーションを行なっています。



芦澤整形外科様 ▲



駒ヶ根高麗レディースクリニック様 ▲

トータルプロデュースが特長の店舗開発

当社では小規模店舗から大型店舗工事まで、幅広い業種・規模の商業店舗の店舗デザイン・設計・施工に携わっております。また、ターゲット層や嗜好・トレンドといったマーケティングデータの提供、動線・構造・外観・仕上材など様々な角度から店舗の印象、使い心地の良さを検討した設計と施工、開店以降の運営ノウハウ提供までのトータルプロデュースが特長です。また、店舗は造れば終わり、ではなく、オーナー様のパートナーとして、ともに店を育てていくお手伝いをしたいと考えています。顧客を飽きさせない工夫として有効な店舗の定期的な改装もご提案し、アフターケアも怠りません。

スターバックス諏訪城南店様 ▼



マクドナルド松本筑摩店様 ▼



ナボリの食卓佐久支店様 ▲



くら寿司長野川中島店様 ▲

理想的な医療・福祉施設のかたち

医療・福祉をとりまく環境は急速に変化しております。今後の動向としては地域医療・福祉団体との連携、サービスの客観的評価制度の拡大など、ハード・ソフトの両面での進展が予想されます。このような中で、デザイン・設計・施工はもちろん、立地条件・周辺環境調査など一連のマーケティング業務を行い、その地域のニーズに合う医療・福祉施設を大規模な医療モールを視野に入れ推進しております。また、実際に開業した場合の集患・利用者数の予想測定、医師・看護・介護士には機能的な動線への配慮など、多面的な角度からアドバイスをを行い、「明るく清潔感あふれる・落ち着いた空間」の創造をご提案しています。

こまちクリニックモール様 ▼



甲斐リハビリテーションクリニック様 ▲

土地オーナー様と出店企業様の ベストマッチングを図り 地域の発展に貢献



その地域とオーナー様にとって 最適な土地活用のご提案

商品開発から手掛けた オリジナルブランドのブレインマンション

ブレインマンション入居者の方々のご意見を吸い上げ、市場ニーズに合わせた商品開発を行っています。また、不動産ネットワークを筆頭に、今まで蓄積してきた企業情報力・ノウハウで、立地にあった最適のご提案を行っております。土地活用を考えるお客様に最適な賃貸住宅をご提供するため、リスクマネジメントからの発想で、理想となる高品質かつローコストを実現する賃貸マンションを企画する…その答えが自社ブランド「ブレインマンション」です。



効率的な賃貸マンションビジネスの情報発信として 土地活用セミナーや見学会も実施

遊休土地を効率的に運用する…土地活用に関心のあるお客様向けに土地活用に関するセミナーを定期的
に実施、情報発信を行っています。
また、土地活用のみならず、税金や相続に関する相談、賃貸マンションビジネスに関する話題の提供なども合わせて、常にお客様の興味・関心に沿ったセミナー構成となるよう工夫しています。そして構造見学会や、完成時の完成見学会を催し、これから土地活用をお考えのお客様に独自の工法・技術のご説明も兼ねて、その完成度の高さを確かめていただいています。



様々な状況に応じた 最適なお提案と永続的なご支援



戸建住宅フレック 狭小の未利用土地の有効活用のご提案

「未利用の土地を所有している」や「30坪からの狭小地の活用」に悩みをお持ちの土地オーナーや、相続などの資産継承をご検討の方に対して、事業費を抑えたカタチでコンパクトな戸建賃貸住宅を計画、事業化を提案します。持ち家にこだわらない積極的賃貸派の戸建賃貸入居ニーズの高まりに対応した賃貸住宅事業として、他の賃貸物件に対し競争力、また、収益力を高めて差別化をします。相続税、また相続分割の対策や、収益物件として売却などの他、親世代から息子・娘世代への提案として近居、隣居としての未利用地の活用など、幅広くフレキシブルな狭小土地の活用が可能になります。



土地活用のご提案からアフターフォローまで

土地活用のプロフェッショナルとして、単に建物を建てることをご提案するのではなく、土地オーナー様にとって最適な土地活用のご提案をさせていただいております。県内外に広がる各拠点のスタッフが地域に密着した活動を展開し、土地オーナー様や不動産会社様などの信頼関係の中、豊富な地域情報を基にしたマーケティングやGIS(地図情報システム)による商圏調査・分析を行い、収益性と地域ニーズの両面において付加価値の高いご提案をいたします。定期的なハード面のアフターフォローを行いながら賃貸経営というソフト面においても、友の会など意見交換を行える場や土地活用に関わる講習会を開催し、オーナー様の事業を永続的にご支援しています。





スタイルフリーホーム

それぞれのお客様のニーズに合わせて様々なプランを描ける、ヤマウラオリジナルの自由設計住宅ブランドです。プレインマンションのノウハウを木造に活かして開発された工法・管理手法を採用。優れた基本性能を持ちながら価格を抑えた、高いコストパフォーマンスが、家族の夢をたくさん詰め込んだ家づくりを実現します。

STYLE FREE HOME
ファミ・レ



子育てママ応援住宅

クレバリーホームは子育てママや子育て家族を、住まいづくりの観点から考えた生活支援の家。地域の子育てママさんから生の声を聞き、実際に収集された生活視点での膨大なデータが家づくりの細部に反映されています。モデルハウスは佐久・諏訪・伊那に展開しています。

クレバリーホーム



住まいづくりの原点

在来工法は、調湿能力に優れた木材を使用した日本の風土に適合した建築方法です。日本古来の住まいづくりの技や知恵を引き継ぎ、自然と共に暮らすことのできる伝統的な和風住宅をつくります。自然共生型の住宅に対する理解が深まる今、在来工法が、周囲の自然景観とも調和するものと私達は考えます。

在来工法
Japanese traditional

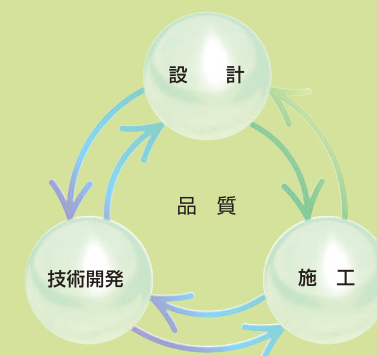


建築の根幹である「住まいづくり」は、
私たちの誇りです。

“快適なまちづくり”を
“実現するために…”

設計・技術開発・施工の体制

私たちは“まちづくり”と“ものづくり”の総合企業として、“快適なまちづくり”を推進しております。お客様のニーズにあった、満足いただける最適の“まちづくり”を効率的・スムーズに進めていくために“設計”“技術開発”“施工”の万全な体制でご提案させていただいております。常に品質の向上や改善を追求し、新しい技術を導入する姿勢を貫き、高品質でコストパフォーマンスを実現するために人間力を発揮できる社内体制を整え、品質・生産性の向上、技術強化や新技術への取り組みを行っています。



お客様に満足いただける“まちづくり”を
進めていくために…

高品質でコストパフォーマンスに
優れたプロポーザルの実現

設計部門では建築物の品質、生産性向上への取り組み、技術強化と新技術への取り組み、省エネルギー・地球環境への取り組み、新商品開発のための調査・研究などを担当しています。設計・技術開発・施工の各部門と営業の間で、スムーズかつ効率的に連携・補完し合う生産体制を整えるため、設計部門はこの中間に位置し、さらに意匠・構造・設備・積算の4つのセクションに分かれ、互いの専門分野を活かせるプラットホームとしての役割を担っています。この有機的に連携し合う組織体系で、お客様のニーズをすばやく的確に捉え品質を高めカタチにすることを可能にしています。

Design
設計



現場力・技術力の向上と技術開発を

技術に裏づけされた人間力の発揮のために…

建設技術がお客様のニーズに合わせて常に進化し続けるために、現場と社員を直結した教育は欠かせない要素です。ヤマウラでは工事評点制度の導入による施工スタッフの評価とOJT教育、資格取得の推進や、階層別勉強会の開催、竣工物件の定期点検の実施など、常に現場と直結した総合的な教育制度を整え規律文化を構築しています。また、インターナショナルビルダーズショーなどの、海外で開かれる資材見本市にも積極的に参加し、世界水準の技術に触れるなど、現場力・技術力の向上に繋がるべく取り組んでいます。



インターナショナルビルダーズショー出展

現場の効率化や資材の開発により地球環境に寄与する

仮設資材の軽量化、木材を可能な限り使用しない資材の開発、資源のリサイクル現場での組み立て、解体しやすい資材の開発など、現場での効率化はもちろん、地球温暖化効果ガス排出の削減、資材のリサイクル化など、環境面においての取り組みもこのセクションが担当しています。

Technological development

技術開発

個々のマネジメントシステムを統合

統合マネジメントシステムPAS99

早くから国際標準となるマネジメントシステムISO9001（品質マネジメントシステム）、ISO14001（環境マネジメントシステム）及び、労働安全衛生に対するリスクと対策の一覧化および、責任所在の明確化等を目的とする規格OHSAS18001（労働安全衛生マネジメントシステム）の取得と運用に取り組み、ビジネスパフォーマンスの向上に努めてきました。その結果「品質」「環境」「労働安全衛生」「情報セキュリティ」など、同時に複数のシステム運用による「企業文化の分離」「システム間の矛盾による組織の混乱」「多くの重複作業」「過剰な運用・維持コスト」といったデメリットや問題が予想され、2009年に統合マネジメントシステム（IMS：Integrated Management System）PAS99を取得しました。結果、徹底的に無理や無駄を省き、お客様により良い物を、より早く、より安心してご提供し、また地域や周辺環境にも配慮した企業運営が可能になりました。



その他、安全で効率の良い作業環境実現のために

この部門では安全パトロールの実施や労働災害・現場事故・交通事故の防止対策、作業現場の整備・改善、規律の確立などに総合的に取り組んでいます。またメンタルヘルズ対策や定期的な開催される安全大会での協力業者への指導・教育・援助なども業務のひとつに挙げられます。

Construction

施工

2

「まちづくり」の礎を築く・・・

土木部門

今まで通れなかったところに道ができることは、単に便利になるだけではありません。道の開通はその地域に産業発展をもたらし、橋が架かることで行き交う人々とのコミュニケーションが生まれます。ヤマウラの土木事業部が進めているものは、“まちづくり”すなわちその土地に携わる人々が住みよい生活環境の基盤をつくることです。また、これからは便利さを追求するだけでなく人と環境の両方にやさしい“まちづくり”が求められています。自然環境と生活環境を直接結びつける土木事業だからこそ、その地域の自然・環境へ細心の注意を払い、人と自然が共存する“まちづくり”を進めていかなければならないと考えております。私たちは、未来を見つめた“まちづくり”と、自然環境への配慮の2つを追求しながら、より安心・安全で快適な暮らしを実現していきます。

土木部門

生活環境

自然環境

安心・安全な生活基盤も、進化する土木技術と提案で・・・

土木分野も「提案型」のソリューションで

一般土木工事、橋梁・ダム・河川工事、スノーシェルター工事、舗装・造園・水道工事などの多種多様な工事を行っています。また、ここでも常に新しい土木技術を導入し、営業・技術・施工部門が一体となった提案型のソリューションを実現しています。また橋梁やダム工事はエンジニアリング事業部門との共同開発・提案で、システム系などのエンジニアリングニーズにも同時進行いたします。

平成20年度都市公園整備工事（ふれあい橋）▼



平成20年度通ヶ沢復旧治山工事▼



平成19年度国補道路改築工事（豆嵐橋）▼



平成21年度天竜川水系唐山沢砂防林3号床固工工事▲



平成21年度南田市場区画整理事業▲



平成23年度天竜川東伊那郡岸工事▲



国県道緊急除雪作業▲

ブレインマンションFC加盟を推進するハード・ソフト両面からの充実の支援体制

建設企業を創注型に変えるマンションビジネスを提供

豊富なシステムツールで効率的に営業、受注を図り、さらに各種専門研修や営業会議でスキルアップ。ブレインマンションFC事業部は実績に基づき、営業・設計・施工・システムガイダンス（FC加盟後のシステム利用についてのフォロー）の4つで構成されています。ハード・ソフトの両面からの全面支援体制で、経験の少ない企業でもスムーズに賃貸マンション事業に取り組むことができます。



最新のシステムツールと教育・研修体制で、充実の営業支援

FC加盟店が営業展開しやすいための教育・研修支援体制は万全です。タイムリーなスーパーバイジングを実現するためのオンラインTV会議システムの導入、オリジナルの教育・研修ビデオの供給、また、システム導入時の研修だけでなく、最新の情報やノウハウを提供する研修を実施。時代の変化に対応する営業スキルの体得やコストダウンノウハウを得ることができます。

効率よく認知度・理解度をあげる販売促進支援

パンフレット・WEB・販促チラシ・ダイレクトメールなど商品の差別化ポイントや理解度を高めた各種印刷ツール・SPアイテムを多数整え、見学会・展示会・相談会など、地域特性とニーズを考慮した販売促進支援を行なっています。さらに顧客フォローの一環としての税務相談会や現場見学会などの相談会の実施方法もコンサルティングしています。

大幅コストダウンを実現したオリジナル型枠開発などの総合的な技術支援

構造計算とプランニングを繰り返し、マニュアル化することで設計段階からの効率化を図り、さらに軽量化・転用回数などを飛躍的に高めたブレインオリジナル型枠をはじめとする新開発の建設資材の使用で大幅なコストダウンと建設効率を実現しています。また原価管理や現場運営などのノウハウについても技術系スーパーバイザーにより、細やかな支援を行っています。



3
ブレインマンションFC事業部門

3

信州で培ったブレインマンションの建築技術を、全国のパートナー企業様と共に水平展開。

ブレインマンションFC事業部門

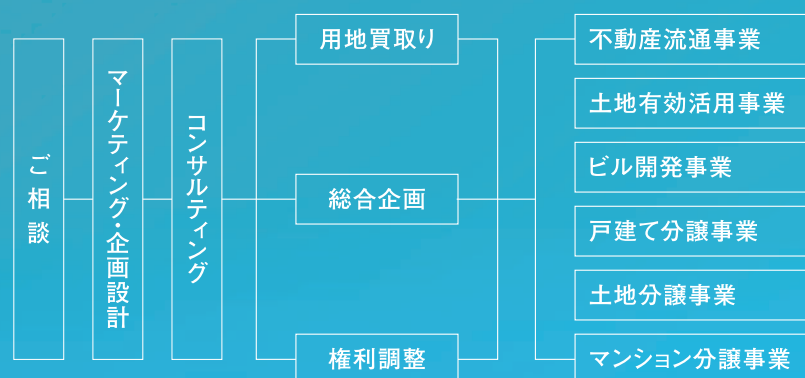
所有土地の有効活用に最適な、ハイグレード・ローコスト賃貸マンション「ブレインマンション」を全国に展開。営業から施工、アフターフォローまでのノウハウをフランチャイズ化することで、全国でも「住みよいまちづくり」を進めています。



不動産ソリューションビジネスを首都圏で展開…

首都圏事業部門

首都圏事業部門では、戸建て開発・ビル開発・マンションディベロップメント・投資用ワンルームマンションなど、首都圏域の様々な不動産ビジネスに専門に対応する部門です。開発段階からきめ細やかなコンサルティングを行い、高度な不動産ソリューションを実現しています。



市場ニーズを的確に促え、総合建設業で培ったスキル、発想力を活かし、ヤマウラグループにおける不動産部門のスペシャリストを目指す。

都市と自然との調和を考え、未来へと続くデザイン

私たちは、住まい創りを通じて豊かなライフスタイルと、確かなアーバンステージを提供して参りました。街並みに映える美しいフォルムと、確かなセキュリティに守られた重厚なエントランス。これからも、数多くのステージを供給して参ります。





これまで培ってきた、高度なエンジニアリング技術は、環境保全・循環型社会の実現に向け、太陽光、風力、小型水力などの自然エネルギー利用装置やバイオテクノロジーによる有機性廃棄物処理、脱脂・脱臭などのエコロジー装置の開発にも生かされています。



次々に新しい技術と製品を生み出すキーワードは、創業以来培った確かな技術と技能、そしていつの時代も変わらないエンジニアの柔軟な発想がベースとなっています。高度な環境保全技術や製品は、付加価値の高い多種多様なシステムや設備を開発・製造してきた長い歴史の延長上にあり、設計から製作及びメンテナンスまですべてを自社社員が担当することで、ご要望への迅速な対応や短納期など、きめ細かなサービス体制を確立しました。さらに、建築・土木部門をはじめとする5つの事業部門との密接な連携による相互の境界領域をボーダーレス化した一貫責任体制で、トータルな空間創造の立場からシステムや各種装置をも含めた一貫受注を行うことが可能になり、お客様の期待にお応えできる高度なサービス体制を実現しました。





小さなきっかけを無限大の可能性へ

エンジニアリング事業部での取り組みは大きく分類して、大型精密製缶・機械加工・水管理制御関連・環境配慮設備・生産設備・鋼構造物のセクションに分かれます。確かな技術をベースに経験豊かなシステムエンジニアが構築する制御システムから高度な溶接技術を駆使した大型精密製缶・大型設備の開発製造をしています。この様々な技術を組み合わせることにより、お客様のニーズに合った無限大のご提案が可能となります。



1 大型精密製缶機械加工

高度な溶接技術に裏打ちされた製缶加工技術と最新のマシニングセンター導入により大型の製缶機械加工品の製作を可能にしております。大型の機械加工設備を数台保有しており、少量多品種であるにもかかわらず、短納期での対応を実現しております。



創業以来培われてきた技術・技能で
多種多様なシステムや設備を開発

2 水管理制御関連

エンジニアリング事業部の創業以来培ってきた技術、技能をベースに付加価値の高い多種多様な水処理システムや設備を開発・設計・製造しております。当事業部において最も得意とする分野であり、電力会社のダム設備を始めとし、日本全国のダム設備へ納入させて頂いております。ダム設備という信頼性を求められる設備において、高い技術力、提案力により長年に渡り納入して続けております。



4 生産設備

エンジニアリング事業部の総合力（機械・電気）を活かすことにより、お客様のニーズに対応した機械設備の設計製作から電気設備の設計製作、現場の据付調整まで一貫した対応を可能にしています。お客様のニーズを聞き取り、最適な設備のご提案をさせていただきます。



3 環境配慮設備

いまで築いてきた高度なエンジニアリング技術は環境保全・循環型社会の実現に向け、太陽光、風力、小水力などの自然エネルギー利用装置や食の安全・衛生・健康・リサイクルを追求する超高速乾燥装置の開発を可能にできました。また、こういった装置の開発の中から食品資源化製品として乾燥粉末品「玉ねぎの皮・エミール」の開発・商品化を実現することができました。



5 鋼構造物

長野県下でもトップクラスの溶接技術スタッフによる、確かで高度な技術力と総合力により製作・塗装・組立・計装まで一貫した製作をスピード対応致します。また土木部門との連携により現場工事まで含めたトータルエンジニアリングとして対応いたします。



会社概要

Corporate Directory

概 要	
創 設	業 立 / 大正9年1月
資 本	金 / 昭和35年8月
代 表 者	/ 28億8,849万円
上 場	先 / 代表取締役社長 山浦 速夫
	/ 東京証券取引所市場第一部
	/ 名古屋証券取引所市場第一部
社 員 数	/ 311名
許 可	/ 【建設業】
	国土交通大臣許可(般・特・22)第9358号
	【宅地建物取引業】
	長野県知事許可(11)第1805号
	【一級建築士事務所】
	長野県知事登録(上伊)J 第71241号
認 可	/ 労働基準局クレーン製造認可工場
	圧力容器製造認可工場(第一種・第二種)
認 定	/ 全国鉄構工業連合会鋼構造物製作工場
社 団 法 人 会 員	/ 日本建設業連合会、日本ボイラー協会、日本溶接協会、日本クレーン協会
業 種 内 容	/ 【建設事業】
	建築・土木の企画・設計・施工、開発事業、住宅、
	マンション、マンションフランチャイズ事業、医療・
	福祉施設、不動産取引・管理
	【エンジニアリング事業】
	制御・情報システム、環境・エネルギーシステム、
	橋梁構造・機械システムの企画・設計・製作・工事
所 在 地	/ 【本社・建設事業】
	〒399-4195
	長野県駒ヶ根市北町22番1号
	TEL.0265-81-6010(代)
	FAX.0265-82-3966
	【エンジニアリング事業】
	〒399-4106
	長野県駒ヶ根市東町19番16号
	TEL.0265-83-8888(代)
	FAX.0265-82-2879
主な支店・営業所	/ 東京、長野、佐久、松本、諏訪、辰野、伊那、
	駒ヶ根、飯田、飯島、中川
住 宅 展 示 場	/ 長野、佐久、松本、諏訪、伊那、駒ヶ根、飯田
工 場	/ 駒ヶ根、宮田
U R L	/ http://www.yamaura.co.jp/

社史

Corporate History

1920

2015

1920 ▶ 1940 ▶ 1950 ▶ 1960 ▶ 1970 ▶ 1980 ▶ 1990 ▶ 2000 ▶ 2010 ▶

1920

大正 9 年 1 月 駒ヶ根市赤穂16196番地に山浦鉄工所を創業

1940

昭和18年 5月 第二次世界大戦に伴い、軍需工場に指定
昭和20年12月 木工機械及びその刃物の製造を開始







1950

昭和25年 3月 自動給水ポンプを開発
昭和27年 8月 建設事業開始

1960

昭和35年 8月 伊那市伊那4982番地1へ
山浦鉄工株式会社
(資本金150万円)を設立
昭和36年 5月 山浦鉄工株式会社と山浦鉄工所とが合併し、
法人への改組完了
昭和36年 8月 本社を伊那市より
駒ヶ根市赤穂16196番地へ移転
昭和37年 9月 本社工場を新築
第1回長野県工場誘致条例の
適用及び低開発地域工業開発促進法の
適用を受ける

1970

昭和45年 5月 駒ヶ根市北の原14697番地1へ
敷地約6,000坪の建設管理センター建設
昭和45年10月 伊那支店開設
昭和46年 6月 宮田営業所開設
昭和52年 7月 辰野支店開設
昭和53年12月 塩尻営業所開設

1980

昭和55年 5月 諏訪営業所開設
昭和55年 6月 アスファルトプラント開設
昭和56年 1月 東京支店開設
昭和56年 2月 建設大臣許可取得
昭和57年 9月 飯田支店開設
昭和57年12月 長野支店開設
昭和59年 1月 飯島営業所開設
昭和61年 5月 山浦鉄工株式会社より
株式会社ヤマウラに社名変更。
本社を駒ヶ根市北町24番地1号へ移転
昭和63年11月 松本支店開設

1990

平成2年10月 エンジニアリング事業部第二工場新設
平成2年12月 独身寮(ベルナヴィオ)建設
平成4年 5月 長谷営業所にアルプスフォトギャラリー開設
平成4年 9月 第16回増資完了
(資本金15億5,000万円)
平成6年 5月 本社ビル完成。
本社を駒ヶ根市北町22番1号へ移転
飯田市に住宅展示場開設
平成6年 7月 本社4Fに建築ショールーム開設
平成6年10月 駒ヶ根高原美術館 財団認可
平成6年12月 駒ヶ根市にS×L住宅展示場開設
平成7年 9月 名古屋証券取引所市場第2部上場
平成9年 8月 東京証券取引所市場第2部上場
(資本金28億8,800万円)
平成10年 3月 東京証券取引所市場第1部上場
名古屋証券取引所市場第1部上場
平成10年 5月 エンジニアリング部門 ISO9001取得
平成11年 5月 本社・建築土木部門 ISO9001取得

2000

平成12年 5月 全社全部門 ISO14001取得
平成13年 9月 本社・建築土木部門・エンジニアリング部門
OHSAS18001取得
平成14年 9月 長野支店新築移転
平成15年 9月 ブレインマンションFC事業全国展開開始
平成17年 5月 佐久支店新築移転
平成17年 6月 高遠営業所新築
平成17年 9月 安曇野営業所開設
平成18年 9月 プライバシーマーク取得
平成18年12月 中津川営業所開設
平成19年 3月 クレバリーホーム佐久展示場新設
平成19年 9月 S×L飯田総合展示場へ新設
平成21年 3月 コンパクト住宅フレック販売開始
平成21年 6月 長野市にフレック展示場新設

2010

平成22年 4月 医療型高齢者専用賃貸住宅クラスケア販売開始
平成22年 9月 佐久市、伊那市、飯田市にフレック展示場新設



本 社

〒399-4195 長野県駒ヶ根市北町22-1
TEL.0265-81-6010(代)
FAX.0265-82-3966



長野支店

〒381-2241 長野県長野市青木島町青木島乙269-4
TEL.026-283-5511
FAX.026-283-5532



松本支店

〒390-0852 長野県松本市島立867-1
TEL.0263-48-3535
FAX.0263-48-3536



辰野支店

〒399-0428 長野県上伊那郡辰野町大字伊那富7475-3
TEL.0266-41-5288
FAX.0266-41-4384



駒ヶ根支店

〒399-4195 長野県駒ヶ根市北町22-1
TEL.0265-81-6020
FAX.0265-83-3800



中川支店

〒399-3802 長野県上伊那郡中川村大字片桐2681-1
TEL.0265-88-3342



ファミレ松本展示場

〒390-0852 長野県松本市島立867-1
TEL.0263-48-3535
FAX.0263-48-3536



クレバリーホーム佐久展示場

〒385-0021 長野県佐久市長土呂南761-4
TEL.0267-66-3570 FAX.0267-66-3577



クレバリーホーム伊那展示場

〒396-0013 長野県伊那市新田3044-1
伊那ハウジングセンター内
TEL.0265-74-0323 FAX.0265-74-0383




エンジニアリング事業部

〒399-4106 長野県駒ヶ根市東町19-16
TEL.0265-83-8888
FAX.0265-82-2879



東京支店

〒103-0027 東京都中央区日本橋3丁目8番2号
新日本橋ビル3F
TEL.03-3517-2355 FAX.03-3272-8885



佐久支店

〒385-0021 長野県佐久市長土呂南上中原764-3
TEL.0267-66-6878
FAX.0267-66-6860



諏訪支店

〒391-0001 長野県茅野市ちの横内2799-1
TEL.0266-73-9171
FAX.0266-73-9173



伊那支店

〒396-0015 長野県伊那市中央417-1
TEL.0265-72-3889
FAX.0265-73-8833



飯島支店

〒399-3702 長野県上伊那郡飯島町飯島2553
TEL.0265-86-5266



飯田支店

〒395-0152 長野県飯田市育良町1-10-3
TEL.0265-25-8880
FAX.0265-25-8881



ファミレ飯田展示場

〒395-0152 飯田市育良町1-10-3
TEL.0265-25-8880
FAX.0265-25-8881



クレバリーホーム諏訪展示場

〒391-0001 長野県茅野市ちの2768-2
TEL・FAX.0266-82-4649



**特別養護老人ホーム さくらの里
グループホーム桜**

〒396-0214
長野県伊那市高遠町勝間220
TEL.0265-94-1181

ご利用者様の自立支援の促進を基本とし、家庭生活と同じ様な雰囲気づくりに努め、明るく家庭的な生活を送れるように努めています。また、チームケアによりご利用者様の意思と人格を尊重した質の高いサービスを提供するとともに、「グルメツアー」や「盆踊り」など年間を通した行事や、クラブ活動などを積極的に行っております。更に、長期入所だけではなく、ご家族の外出や在宅生活を支援するためショートステイ行っており、計画的なご利用が介護者の介護負担の軽減や介護疲れの予防(リフレッシュ)にもつながっております。



駒ヶ根高原美術館

〒399-4117
長野県駒ヶ根市菅の台光前寺前
TEL.0265-83-5100 / FAX.0265-83-5180

駒ヶ根高原美術館は中央アルプス、南アルプスの2つのアルプスに囲まれた駒ヶ根高原に「であい いのち ふれあい」をテーマに1993年にオープンしました。池田満寿夫・藤原新也・草間弥生などを常設展示、また、1998年夏には別館「VITA AMOR」を新設。こちらは展示室とコンサートホールが一緒になった総合芸術館です。2001年日本ふるさとづくり大賞振興奨励賞【(財)あしたの日本を創る会:内閣府主催】・日本ディスプレイデザイン奨励賞などを受賞しています。



長谷アルプスフォトギャラリー

〒396-0401
伊那市長谷大字非持651-5
TEL・FAX 0265-98-3016

長野県伊那市長谷にある「長谷アルプスフォトギャラリー」は津野祐次氏の常設写真展示ギャラリーとして長谷や高遠を訪れる観光客の皆様に親しまれています。当ギャラリーは3ヶ月ごとに企画展を開催し、常に新しい表現を追及し続ける山岳写真家津野氏の作品を鑑賞いただけます。また、企画するフォトギャラリー撮影会も回を重ね、たくさんの方々が津野氏の手ほどきを受けながら、信州の自然を被写体としてシャッターを切り楽しんでいます。作品の展示や長谷アルプスフォトギャラリー撮影会を通して、地域の皆様との交流、また芸術文化活動の一拠点としての役割を果たしております。